



平成21年2月期 第3四半期財務・業績の概況

平成21年1月9日

上場会社名 **株式会社Olympic** 上場取引所 東証第1部
 コード番号 8289 URL <http://www.olympic-corp.co.jp/>
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 金澤 良樹
 問合せ先責任者 役職名 専務取締役管理本部長 氏名 佐藤 脩 TEL (042) 300 7200

1. 平成21年2月期第3四半期の連結業績(平成 20年 3月 1日 ~ 平成 20年 11月 30日) (百万円未満切捨)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成21年 2月期第3四半期	85,982	2.0	634	14.4	602	15.2	239	143.4
平成20年 2月期第3四半期	87,728	0.5	554	-	522	334.8	98	-
平成20年2月期	117,739		911		874		87	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成21年 2月期第3四半期	10	24	-	-
平成20年 2月期第3四半期	4	21	-	-
平成20年2月期	3	74	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭	
平成21年 2月期第3四半期	70,295		28,108		40.0	1,203	72
平成20年 2月期第3四半期	80,128		29,267		36.5	1,253	31
平成20年2月期	71,281		28,620		40.2	1,225	59

2. 平成21年2月期の連結業績予想(平成 20年 3月 1日 ~ 平成 21年 2月 28日)【参考】

(％表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	118,000	0.2	1,500	64.6	1,200	37.2	500	472.9	21	41

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は2ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において、当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題を発端とする世界的な金融不安の拡大による株価下落や急激な円高の影響もあり、企業収益が減少し、拡大基調でありました景気が一転して減速し、雇用環境の悪化や個人所得の低下が、消費マインドの低下を加速させました。

小売業界におきましても、個人消費の悪化の懸念や異業種も含めた店舗間競争の激化により、厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループは、店舗規模に即した店づくりのパターン化を推進し、お客様の要望に応えられる専門性の高い商品の品揃えにより他店との差別化を図るとともに、経営資源の有効利用に努めてまいりました。

専門店事業をさらに推進するため、平成20年9月にハイパーマーケット志村坂下店をリニューアルし、既存の売場と専門店の集合体である新業態「Olympicおりーぶ」として営業を開始し、より一層専門店としての魅力を高めました。

さらに11月にはハイパーストア府中店を業態変更し、「工具や資材等、趣味のDIYからプロ仕様まで、幅広いニーズに対応する品揃え」をした新業態のホームセンター「おうちDEPO」として営業を開始いたしました。

この結果、売上高と営業収入を合わせた営業収益は前年同四半期に対し、2.0%減の859億82百万円となりました。

また、経費率が0.7ポイント改善したことにより、営業利益は前年同四半期比14.4%増の6億34百万円、経常利益は前年同四半期比15.2%増の6億2百万円、四半期純利益は前年同四半期比143.4%増の2億39百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産は9億86百万円減少し、負債は4億75百万円、純資産は5億11百万円それぞれ減少いたしました。

総資産の主な変動要因は、現預金及びたな卸し資産の増加、並びに有形固定資産及び投資その他の資産の減少であります。

負債の主な変動要因は、買掛金の増加及び短期借入金の減少であります。

純資産の主な変動要因は、前期末配当金の支払いによる利益剰余金の減少及び投資有価証券評価差額金の減少であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期までの業績は、当初の予想通りに推移しており、現時点において平成20年4月18日の決算発表時に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

棚卸資産に関して、実地棚卸を行わず、帳簿棚卸による方法を採用しております。

税金費用については、簡便的な方法を採用しております。

その他影響額が僅少なものについて、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、百万円未満切捨)

区分	前第3四半期末 (平成19年11月30日)		当第3四半期末 (平成20年11月30日)		対前年同期 増減	(参考) 前連結会計年度 (平成20年2月29日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		金額	構成比 (%)
(資産の部)							
流動資産							
1.現金及び預金	2,426		3,540			2,263	
2.受取手形及び売掛金	460		592			347	
3.たな卸資産	10,995		10,928			9,680	
4.その他	2,385		1,799			2,138	
流動資産合計	16,267	20.3	16,861	24.0	594	14,430	20.2
固定資産							
1.有形固定資産	31,100		23,840			25,094	
2.無形固定資産	2,455		1,974			2,177	
3.投資その他の資産	30,305		27,620			29,579	
固定資産合計	63,861	79.7	53,434	76.0	10,426	56,851	79.8
資産合計	80,128	100.0	70,295	100.0	9,832	71,281	100.0

区分	前第3四半期末 (平成19年11月30日)		当第3四半期末 (平成20年11月30日)		対前年同期 増減	(参考) 前連結会計年度 (平成20年2月29日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		金額	構成比 (%)
(負債の部)							
流動負債							
1.買掛金	12,040		13,026			9,044	
2.短期借入金	31,884		21,206			25,978	
3.賞与引当金	586		565			308	
4.その他	2,596		3,546			2,961	
流動負債合計	47,107	58.8	38,344	54.5	8,762	38,293	53.7
固定負債							
1.長期借入金	1,327		1,252			1,613	
2.退職給付引当金	84		71			91	
3.その他	2,341		2,518			2,663	
固定負債合計	3,753	4.7	3,842	5.5	89	4,368	6.1
負債合計	50,860	63.5	42,186	60.0	8,673	42,661	59.8

区分	前第3四半期末 (平成19年11月30日)		当第3四半期末 (平成20年11月30日)		対前年同期 増減	(参考) 前連結会計年度 (平成20年2月29日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	金額	構成比 (%)
(純資産の部)							
株主資本							
1. 資本金	9,946		9,946			9,946	
2. 資本剰余金	9,829		9,829			9,829	
3. 利益剰余金	8,383		8,191			8,372	
4. 自己株式	2		2			2	
株主資本合計	28,156	35.1	27,964	39.8	192	28,145	39.5
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	1,110		144			474	
評価・換算差額等合計	1,110	1.4	144	0.2	966	474	0.7
少数株主持分	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0
純資産合計	29,267	36.5	28,108	40.0	1,158	28,620	40.2
負債・純資産合計	80,128	100.0	70,295	100.0	9,832	71,281	100.0

(2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、百万円未満切捨)

区分	前第3四半期 (自平成19年3月1日 至平成19年11月30日)		当第3四半期 (自平成20年3月1日 至平成20年11月30日)		対前年同期 増減		(参考) 前連結会計年度 (自平成19年3月1日 至平成20年2月29日)	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	増減率 (%)	金額	百分比 (%)
売上高	82,719	100.0	81,722	100.0	996	1.2	111,315	100.0
売上原価	59,568	72.0	58,665	71.8	902	1.5	80,317	72.2
売上総利益	23,150	28.0	23,056	28.2	93	0.4	30,997	27.8
営業収入	5,008	6.0	4,259	5.2	749	15.0	6,424	5.8
営業総利益	28,159	34.0	27,316	33.4	842	3.0	37,422	33.6
販売費及び一般管理費	27,604	33.3	26,681	32.6	922	3.3	36,511	32.8
営業利益	554	0.7	634	0.8	80	14.4	911	0.8
営業外収益	355	0.4	254	0.3	101	28.6	473	0.5
営業外費用	387	0.5	286	0.4	100	26.1	509	0.5
経常利益	522	0.6	602	0.7	79	15.2	874	0.8
特別利益	150	0.2	702	0.9	552	368.1	1,812	1.6
特別損失	309	0.4	635	0.8	326	105.5	2,239	2.0
税金等調整前四半期 (当期)純利益	363	0.4	668	0.8	305	84.0	447	0.4
税金費用	265	0.3	429	0.5	164	62.0	360	0.3
少数株主損失	0	0.0	0	0.0	0	86.0	0	0.0
四半期(当期)純利益	98	0.1	239	0.3	140	143.4	87	0.1

(参考)業態別販売実績

(百万円未満切捨)

業態種類の名称	前第3四半期 売上高(百万円)		当第3四半期 累計売上高(百万円)			前連結会計年度 売上高(百万円)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	前期比 (%)	金額	構成比 (%)
ハイパーマーケット	55,674	67.3	55,146	67.5	99.1	75,249	67.6
ハイパーストア	9,195	11.1	8,897	10.9	96.8	12,323	11.1
スーパーマーケット	5,465	6.6	5,163	6.3	94.5	6,852	6.2
ホームセンター	10,538	12.8	10,556	12.9	100.2	13,966	12.5
その他	1,844	2.2	1,958	2.4	106.2	2,923	2.6
合計	82,719	100.0	81,722	100.0	98.8	111,315	100.0

(注)1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 小売事業を営む各子会社の売上高については、それぞれ出店している店舗の業態の売上高に含めております。

3. 前期比は、対前年同四半期比を示しております。